

福祉・介護人材キャリアパス支援事業

目的

施設、事業所や地域において、福祉・介護人材の就労年数や職域階層等に応じた知識や技術等を修得し、適切なキャリアパス、スキルアップを促進するための研修等を実施し、福祉・介護人材の安定的な定着を図ることを目的とする。

ターゲット

施設、事業所の職員

取組例



就労年数や職場内の役割等に応じた知識や技術、指導力等の向上によるキャリアパス、スキルアップの促進

- ・都道府県直接実施
 - ・委託
 - ・補助
- 市町村
福祉人材センター
社会福祉協議会
養成施設
社会福祉法人 等

施設、事業所の形態やサービス利用者の実態等に応じた職員研修の実施

地域の社会福祉協議会や事業者団体等がキャリアパス、スキルアップ等を目的に実施する研修への参加

複数の施設・事業所が、地域やサービス種別ごとに連携し、合同で実施する研修の実施

一定の内容・質、時間等が担保されている研修は「実務者研修(※)」の科目単位の履修認定が可能

※平成27年度以降の介護福祉士国家試験において、実務経験者の受験資格に必要となる研修

適切なキャリアパス、スキルアップによる福祉・介護人材の安定的な定着

活動指標・成果指標の例

- 研修の実施回数、受講者数
- 就労年数や職務階層別の実施状況
- 「実務者研修」の履修認定が認められた研修の実施状況
- 等